

# 「麻疹・風疹・水痘・おたふくかぜ」 抗体検査の実施について(お知らせ)

全学生を対象に「麻疹・風疹・水痘・おたふくかぜ」のウイルス抗体(免疫)の有無を調べる血液検査を下記のとおり実施します。

検査項目は「麻疹・風疹・水痘・おたふくかぜ」の各種目別に選択できます。特に医学部、薬学部、教育学部等で各種実習が予定されている方については、ウイルス抗体検査で陽性であることが実習受け入れ先より求められていますので、文末の注意事項をよく読んで受検してください。

なお、次回は11月頃を予定しています。

※この検査を受けての本学での予防接種の実施予定はありません。

## 1. 実施日時: **令和2年6月23日(火)**

実施場所	受付時間	備考
保健センター	10時00分～13時00分	検査費を持参

## 2. 抗体検査にかかる費用: **全額自己負担**

・「麻疹、風疹、水痘、おたふくかぜ」とも 各 2,500円 (消費税及び容器代含む。)

\* 検査当日、受付で徴収します。釣り銭がいないよう準備願います。

**教育実習・介護等体験に参加する場合、麻疹の抗体検査は必須です。**

**※過去5年間に検査を受け、既に抗体がある人を除く。**

**3年生の早い段階で検査を受けてください。**

### 【医学部、薬学部、教育学部等で各種実習が予定されている皆さん】

医学部・薬学部・教育学部養護教諭養成課程の皆さんは、平成20年度より、大病院で実習を受ける際に、上記4種の感染症に対する抗体検査の結果が陽性であることが義務づけられました。

また、教育学部など教育実習に参加する皆さんは、平成19年の文部科学省の指導により、麻疹の抗体検査の結果が陽性であることが義務づけられました。子供の頃にかかったことがある人も予防接種をきちんと済ませている人も、抗体検査により結果が陽性であることを証明しなければなりません。

学内で実施する検査を上手に活用してください。

なお、検査結果次第では、さらに予防接種が必要となります。早い学年のうちから検査を済ませ、対策をとっておかれることをお勧めします。

### 【留学予定の皆さん】

アメリカに留学する際には、上記4種に対する抗体検査及び二度の予防接種が義務づけられていますので、早めの検査をお勧めします。

保健センター (担当: 学生生活課生活支援担当 TEL 096-342-2124)

令和2年6月8日 理学部教務担当